# 熊本市第8次総合計画展
# 開催後アンケート報告書

令和6年（2024年）8月

政策企画課

# 1　調査の概要

## 1. 調査の目的

・　熊本市第8次総合計画展の来場者の声をお伺いし、今後の施策展開につなげるため、アンケート調査を行うもの。

## 2. 調査設計

（１）実施時期
令和６年（2024年）７月８日（月）～７月26日（金）

（２）調査対象者
４月３日（水）～５月27日（月）に開催した「熊本市第8次総合計画展」に来場された方

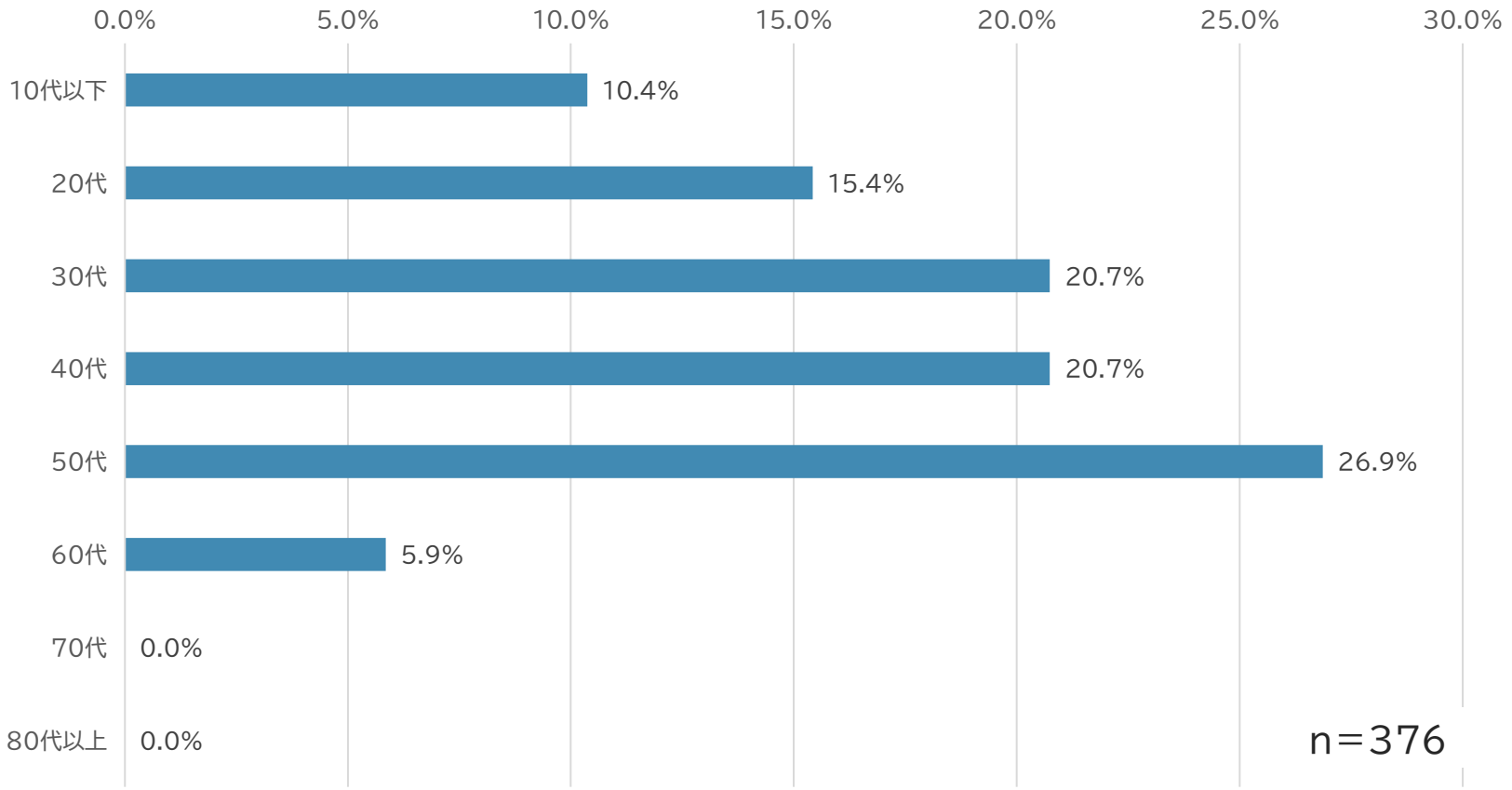
（３）回答者数
376人

（４）調査方法
ＷＥＢアンケートによる実施

# 2 調査結果

## 問1_あなたの年代を教えてください。

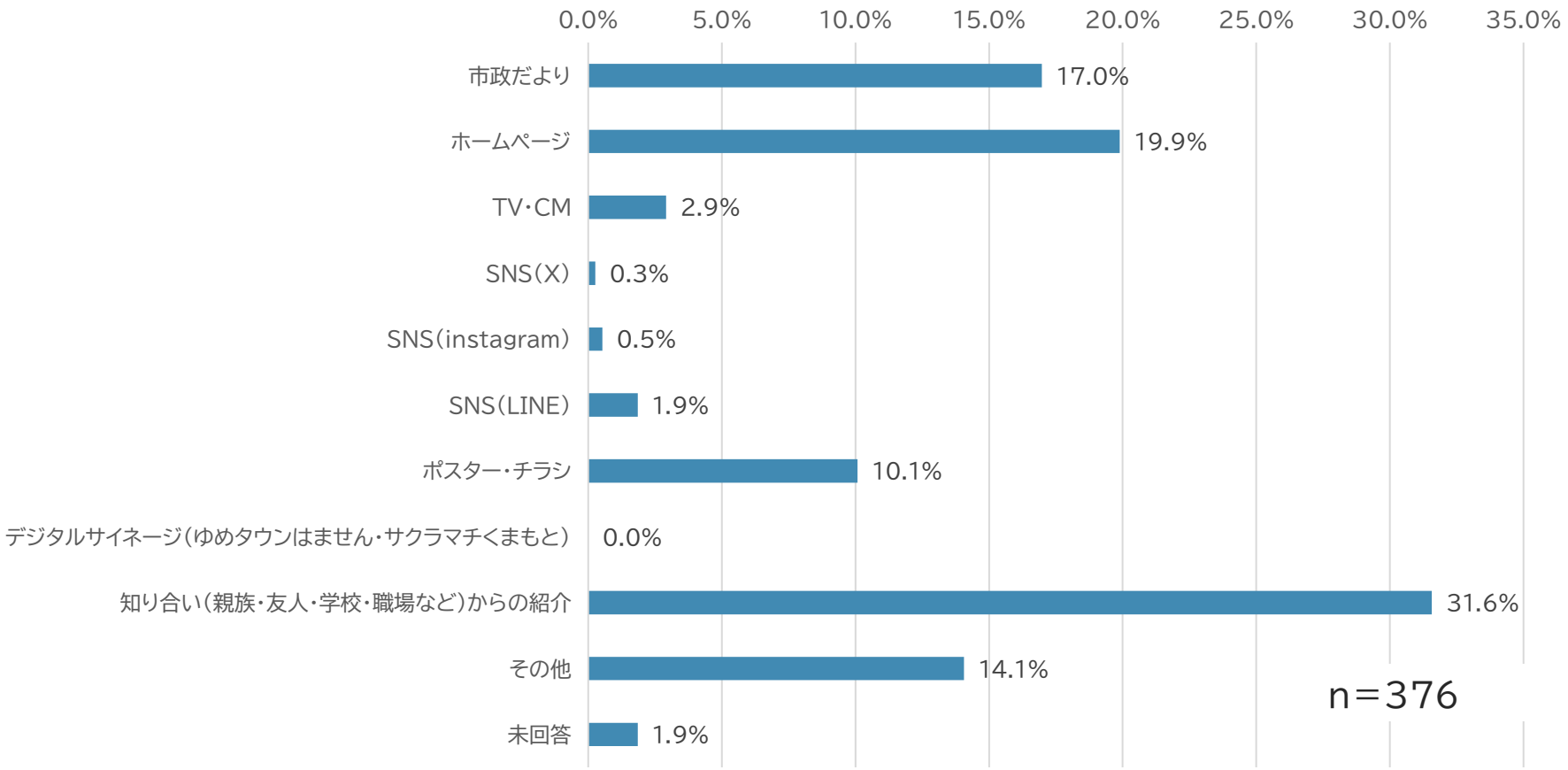
- 年代別に見ると、**50代からの回答が26.8%で最も多い**結果となった。



# 2 調査結果

## 問2_あなたが熊本市第8次総合計画展を知ったきっかけを教えてください

- 熊本市第8次総合計画展を知ったきっかけについては、**知り合い（親族・友人・学校・職場など）からの紹介が31.6%で最も多い**結果となった。
- その他では、「熊本市現代美術館に来訪して初めて知った」という回答も見受けられた。



# 2 調査結果

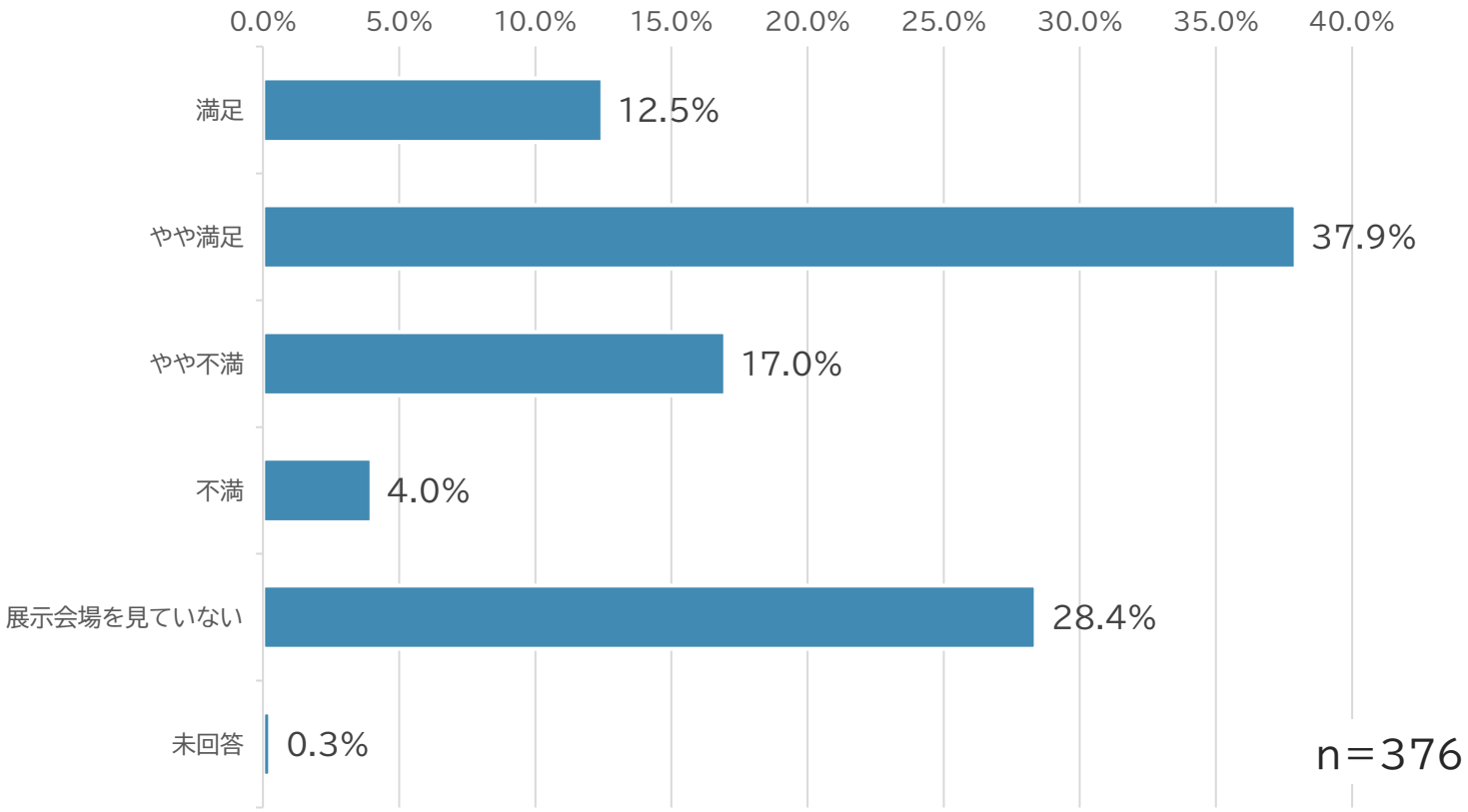
## 問2_あなたが熊本市第8次総合計画展を知ったきっかけを教えてください

- 年代別に見ると、**30代、60代は「ホームページ」と回答した方が最も多く、それ以外の年代では、「知り合いからの紹介」と答えた方が最も多かった**。
- 50代～60代では「市政だより」と回答された方が2番目に多かった。

| 10代以下(n＝37) | | | 20代(n＝56) | | | 30代(n＝77) | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 1位 | 知り合い(親族・友人・学校・職場など)からの紹介 | 22 | 1位 | 知り合い(親族・友人・学校・職場など)からの紹介 | 26 | 1位 | ホームページ | 23 |
| 2位 | その他 | 5 | 2位 | その他 | 12 | 2位 | 知り合い(親族・友人・学校・職場など)からの紹介 | 21 |
| 3位 | 市政だより | 4 | 3位 | ホームページ | 8 | 3位 | 市政だより | 15 |
| 40代(n＝78) | | | 50代(n＝100) | | | 60代(n＝22) | | |
| 1位 | 知り合い(親族・友人・学校・職場など)からの紹介 | 19 | 1位 | 知り合い(親族・友人・学校・職場など)からの紹介 | 28 | 1位 | ホームページ | 10 |
| 2位 | ホームページ | 16 | 2位 | 市政だより | 22 | 2位 | 市政だより | 5 |
| 3位 | その他 | 15 | 3位 | ホームページ | 16 | 3位 | ポスター・チラシ | 4 |

## 問3_展示会場について、あなたの満足度に近いものを選んでください。

- 展示会場への満足度については、**「満足」(12.5%)、「やや満足(37.9%)」を合わせた割合は50.4%**で、「不満」(4.0%)、「やや不満」(17.0%)を合わせた割合(21.0%)を29.4ポイント上回った。

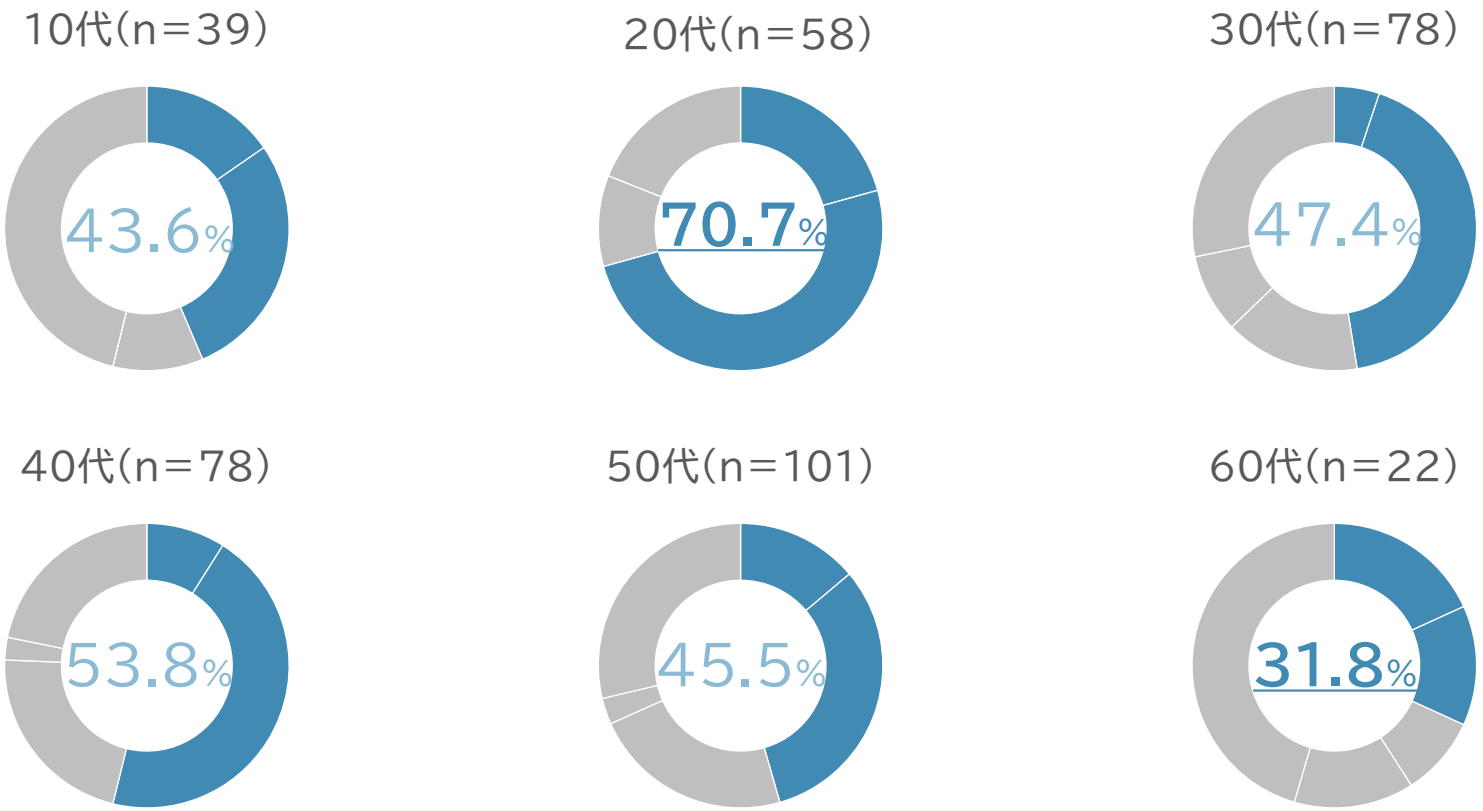


# 2 調査結果

## 問3_展示会場について、あなたの満足度に近いものを選んでください。

- 展示会場への満足度について、「満足」「やや満足」を合わせた割合を年代別に見ると、**20代が「70.7%」と最も高く、60代が「31.8%」と最も低い**結果となった。

### 「満足」「やや満足」を合わせた割合（クロス集計）



# 2 調査結果

## 問4_前の問で選択肢を選んだ理由を教えてください

- 「満足」「やや満足」と回答した方の意見は、**「展示の見やすさ」「総合計画と美術館が連携するのが斬新」**などの意見が多かった。
- 「不満」「やや不満」と回答した方の意見は、**「作品数の少なさ」「総合計画と作品のつながりがわからない」**などの意見が多かった。

（主な意見）

| | |
|---|---|
| 満足<br>やや満足 | • 見やすい展示だった<br>• 色が鮮やかで明るい雰囲気があった。<br>• 色分けがされており視覚的に分かりやすい展示だったから。<br>• 展示会場が狭いとか、作品の点数が少なく、少し寂しい気はしましたが、とにかく本邦初の企画だから<br>• 美術館と総合計画がコラボする斬新さ<br>• 市民が心を豊かにしようと訪れる美術館で、市の総合計画を感じることで、市政への興味を持つことや、想いを巡らせることができると感じたため。<br>• 総合計画を展示会にするというユニークな発想が面白かったが、もっと広いスペースで詳しく総合計画を知りたかったから。 |
| 不満<br>やや不満 | • もっと作品があるかと思ったので、少し拍子抜けした<br>• 展示物が少なかった<br>• 総合計画のためのアートではなく、総合計画に合う既存のアートを当てはめたという印象で、アートと総合計画の繋がりを感じられなかった。総合計画を元にしてアートを作成するともっとメッセージ性が伝わると思う。<br>• アートの「抽象性」もあっての配置だったのだと思いますが、空間ががらんとしていて、なんだか計画にも中身が無さそうな印象を感じてしまいました。<br>• 部屋前の説明文と対照してみることができなかった。<br>• 展示物と計画がどう関連するのかが伝わりづらかった。 |

# 2 調査結果

問5_あなたが、熊本市第8次総合計画展の展示を見て最も印象に残った作品を教えてください。(いくつでも可)

- 熊本市第8次総合計画展の展示を見て最も印象に残った作品については、
「ビジョン1きぼう/ PIKA PIKA IN KUMAMOTO(トーチカ)」が21%で最も多い結果となった。

n＝376

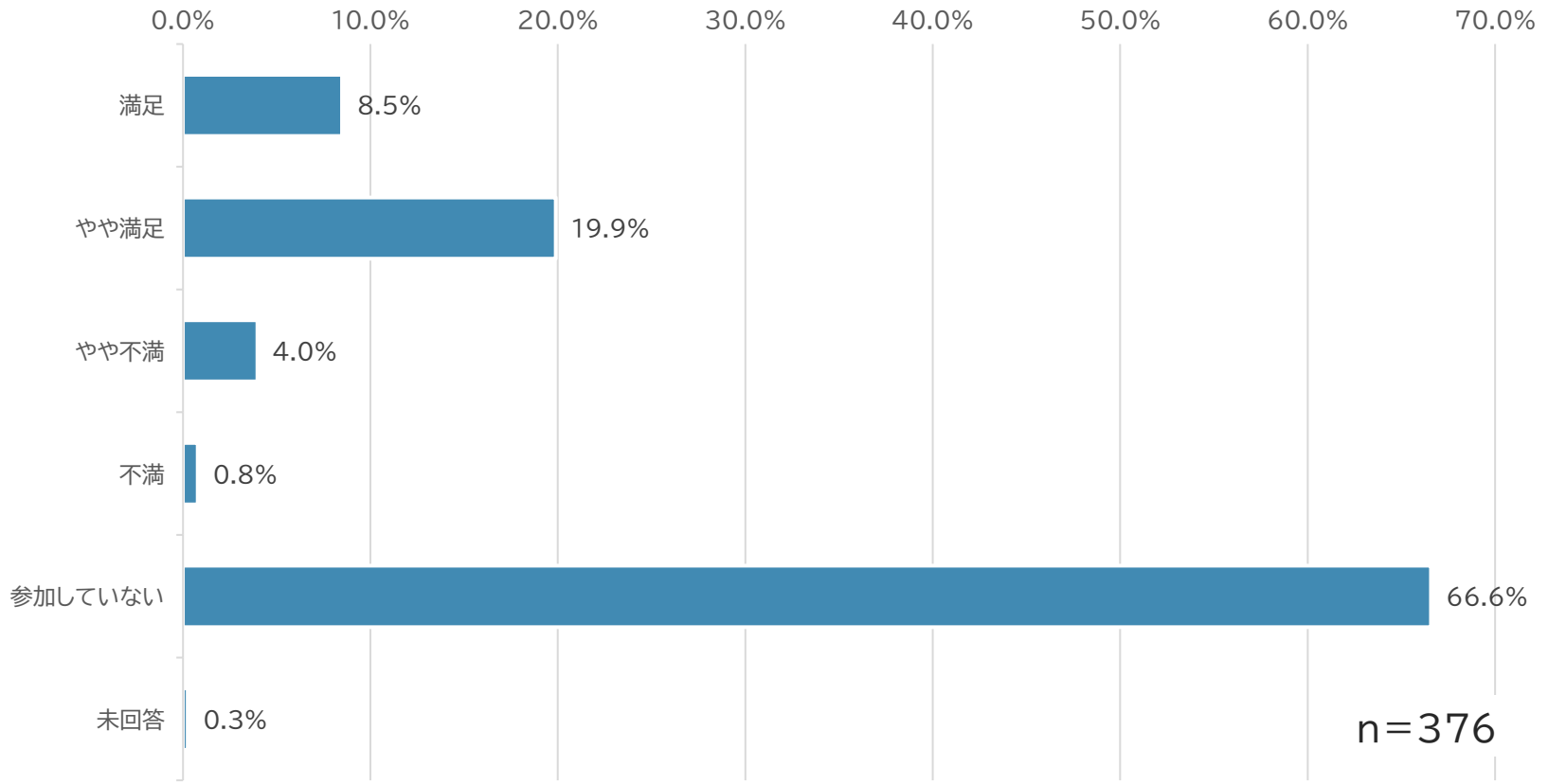
# 2 調査結果

## 問6_前の問で選んだ作品について、あなたが感じたり、考えたりしたことを教えてください。

| 選択肢 | 主な意見 |
|---|---|
| ビジョン1きぼう／<br>PIKA PIKA IN KUMAMOTO(トーチカ) | • 希望が感じられ、明るい気持ちになりました。<br>• 児童の共同作品ということで未来を感じる作品でした。<br>• 未来を背負う子ども達のイメージが湧く |
| ビジョン2あい／<br>天守桜花爛漫(井手宣通 | • 森の都熊本<br>• 熊本城がそこにあることで、熊本の人や文化が育ってきたんだなぁ・・・と思いました。 |
| ビジョン3まもる／<br>ポラロイド(新聞)(荒木経惟) | • 実際にあったことが写っているいるため、心にずんとくる。<br>• 最近では豪雨などの災害が頻発しており、より一層災害への対応力が問われる社会になっていると思った。 |
| ビジョン4らしさ／<br>ネコ岳　ミヤマキリシマ(塔本シスコ) | • 近くでみると、絵具の濃さや厚みなどが分かり、作者の感情が伝わった<br>• シスコさんの作品のパワーが、「らしさ」というテーマととてもマッチしていたから<br>• 女性が活躍できる熊本であってほしいと思いました |
| ビジョン5ゆたか／<br>トリ(藤本高廣　ZUBE) | • 廃材から新しいものが生まれている。Rebornの意図が感じられて、現代にはその考え方が必要。<br>• 捨てるようなものも作品に生まれ変わっている。ゆたかを表現していると感じたから。 |
| ビジョン6くらし／<br>熊本ものがたりの屏風　子供の思い出銀揉紙屏風(山本太郎) | • 一人一人の思い出を語ることで、総合計画が行政だけのものでなく、市民にも直結していることを感じることが出来たのではないかと思いました。<br>• 生活感を感じました |
| ビジョン7あんぜん／<br>新町界隈風景(新町所見)(田代順七) | • 生まれ育った古き良き時代のことを想像した。これから育っていく子供たちにもこの伝統と安心感を伝えていきたいと思った<br>• タイトルを見ずとも、どこの建物かがすぐわかるほど慣れ親しんだ風景だと感じた |
| ビジョン8しんらい／<br>熊本城風景(夏の熊本城)(田代順七) | • シンボルである勇壮な熊本城が信頼を醸し出しているのかと考えました。<br>• 力強いタッチで描かれた熊本城の姿から、質実剛健であることは人から信頼を得る要素たるものだと考えた。 |
| その他／<br>熊本のカオ(ミヤザキケンスケ) | • 熊本の魅力がすごく詰まった作品だと感じた。<br>• 製作に学生が関与しており、熊本市の未来を感じることができた<br>• 熊本市街地を中心とした熊本の豊かさや活気を感じた。 |

## 問7_ワークショップについて、あなたの満足度に近いものを選んでください。

- ワークショップの満足度については、**「満足」(8.5%)、「やや満足(19.9%)」を合わせた割合は28.4%**で、「不満」(0.8%)、「やや不満」(4.0%)を合わせた割合(4.8%)を23.6ポイント上回った。
- なお、回答者の66.6%が「ワークショップに参加していない」と回答された。



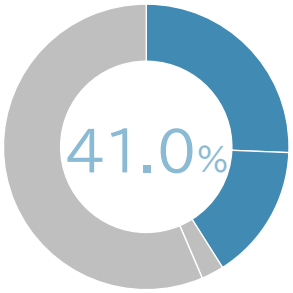
# 2 調査結果

問7_ワークショップについて、あなたの満足度に近いものを選んでください。

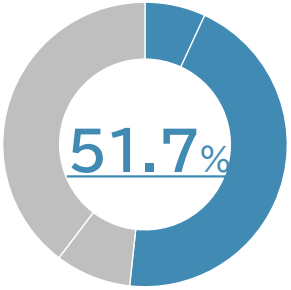
- 「満足」「やや満足」を合わせた割合を年代別に見ると、**20代が「51.7%」と最も高く、60代が「18.2%」と最も低い**結果となった。

## 「満足」「やや満足」を合わせた割合（クロス集計）

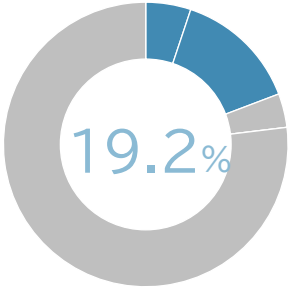
10代以下（n＝39）



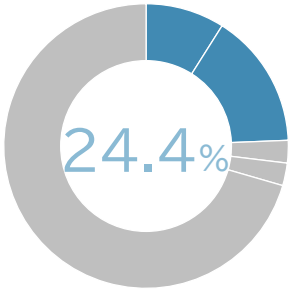

20代（n＝58）



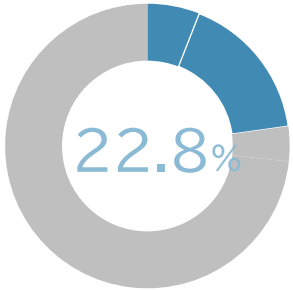

30代（n＝78）



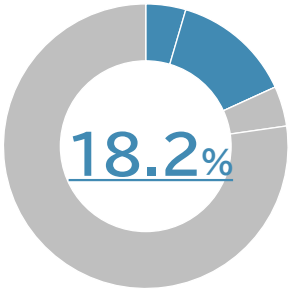

40代（n＝78）




50代（n＝101）




60代（n＝22）



# 2 調査結果

## 問8_前の問で選択肢を選んだ理由を教えてください。

- 「満足」「やや満足」と回答した方の意見は、**「こどもでも気軽に参加できた」「作品を通じて他人の考えを感じれた」**などの意見が多かった。
- 「不満」「やや不満」と回答した方の意見は、**「時間が足りなかった」「展示会場とのリンクが不十分」「漠然としてよくわからなかった」**などの意見が多かった。

（主な意見）

| | |
|---|---|
| 満足<br>やや満足 | • 子どもと「どんな熊本市にしたいか」楽しみながら考えることができたから。<br>• 子どもでも気軽に参加できるところが良かった<br>• みんなで作品を作っていく過程が楽しかったから<br>• 市民がビジョンをテーマに感じる作品を紹介する手法は素晴らしいと思います。<br>• 枠にとらわれない作品が多かったから<br>• 他の人のお題についての考えを共有でき、普段工作などあまり出来ないので楽しめたから。<br>• 一人一人が作ったものが合わさると、また新しいものが出来上がったので面白かったです。<br>• 自分が感じ取っていることと、他の人が感じていることは本当に違うのだなと学ぶことができたからです。<br>• ワークショップで活動することで「自分事」として考えることにつながることがよく分かったため。 |
| 不満<br>やや不満 | • ワークショップと展示が分かれていて、ワークショップのブースに気づかない人もいるのではないか。<br>• 展示と体験の場所がリンクしてほしい　体験会場と同じは無理でも何か関連付けが欲しい<br>• 漠然としすぎてあまり考えが深まらなかった<br>• 時間がほとんどなかったから。<br>• 体験時間が足りなかったので深く考えることが出来なかったから<br>• 作品をもう少し整列するといいと思った。<br>• 大人が大人だけでも存分に楽しめるような「おとな専用スペース」もあって良かったかと思う。 |

# 2 調査結果

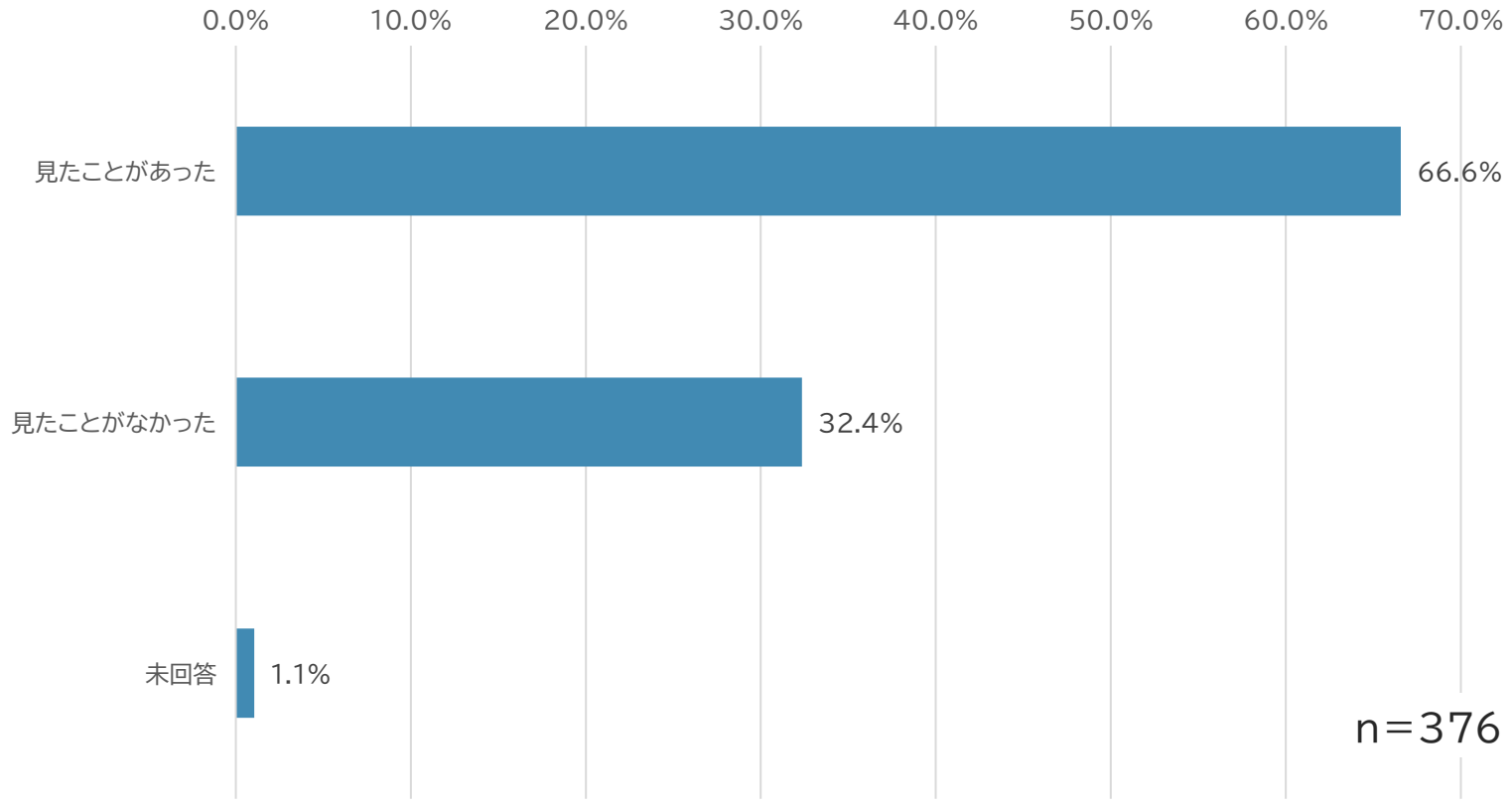
## 問9_ワークショップを体験して「感じた」ことを自由に記載してください。

- ワークショップを体験して「感じた」こととしては、全年代から、**「一人一人違った考え(イメージ)を共有することが面白い」**といった趣旨のご意見が見られた。
- 60代以上の回答はなかった。

| 年代 | 主な意見 |
|---|---|
| 10代以下 | • ほかの人と考えているイメージの違いを感じた。<br>• 創造性を豊かにできて、とてもいいなと感じた<br>• 自分で考えたものを、ほかの人たちが考えたものを一か所に集め、町のようにすることでほかの人たちの考えが埋もれず尊重されるような、多様性を感じました。 |
| 20代 | • 色んな都市の形があって当たり前だけど、くらしの豊かさや笑顔があふれる都市など、最終的にみんなが目指すものは同じなのかなと思いました。<br>• 様々な人が関わって出来上がる作品(街)は面白いものが出来上がる気がした<br>• 理想や目標を共有することは簡単ではないが、アートを通して共有することの面白さや意義を感じられたと思う |
| 30代 | • 一人一人が考えることは結構異なっている。その違いを受け止め、受け入れることが必要だと感じた。<br>• 他の人の作品をみて色々な表現の仕方があるのだなと思いました。<br>• アートで表現してあるからこそ、受け取り側も色々な受け取り方があるのかなと感じた。<br>• 個性の豊かさを感じました。 |
| 40代 | • 表現の場がもっともっと提供され、意見を交換していくことは大切なんだと感じました。<br>• 違う視点、多様性を感覚的に味わえたと思う。<br>• あいまいなイメージのまま手を動かしたが、形になっていくことで喜びを感じた。<br>• ワークショップが今回の総合計画に直結しているのがわかりにくい。 |
| 50代 | • テーマ「あい」に応じた作品を作るのは難しかったけど、改めて「あい」について考え、表現する楽しさを知ることができた。<br>• 人の表現方法(凝ったポイントなど)って色々あるなと感じた<br>• 一人で行ったので イメージしにくかった<br>• もっと分かりやすく、みんなが楽しめるように工夫して欲しい。 |

## 問10_あなたは、熊本市第8次総合計画展に来場する前に熊本市の総合計画を見たことがありましたか

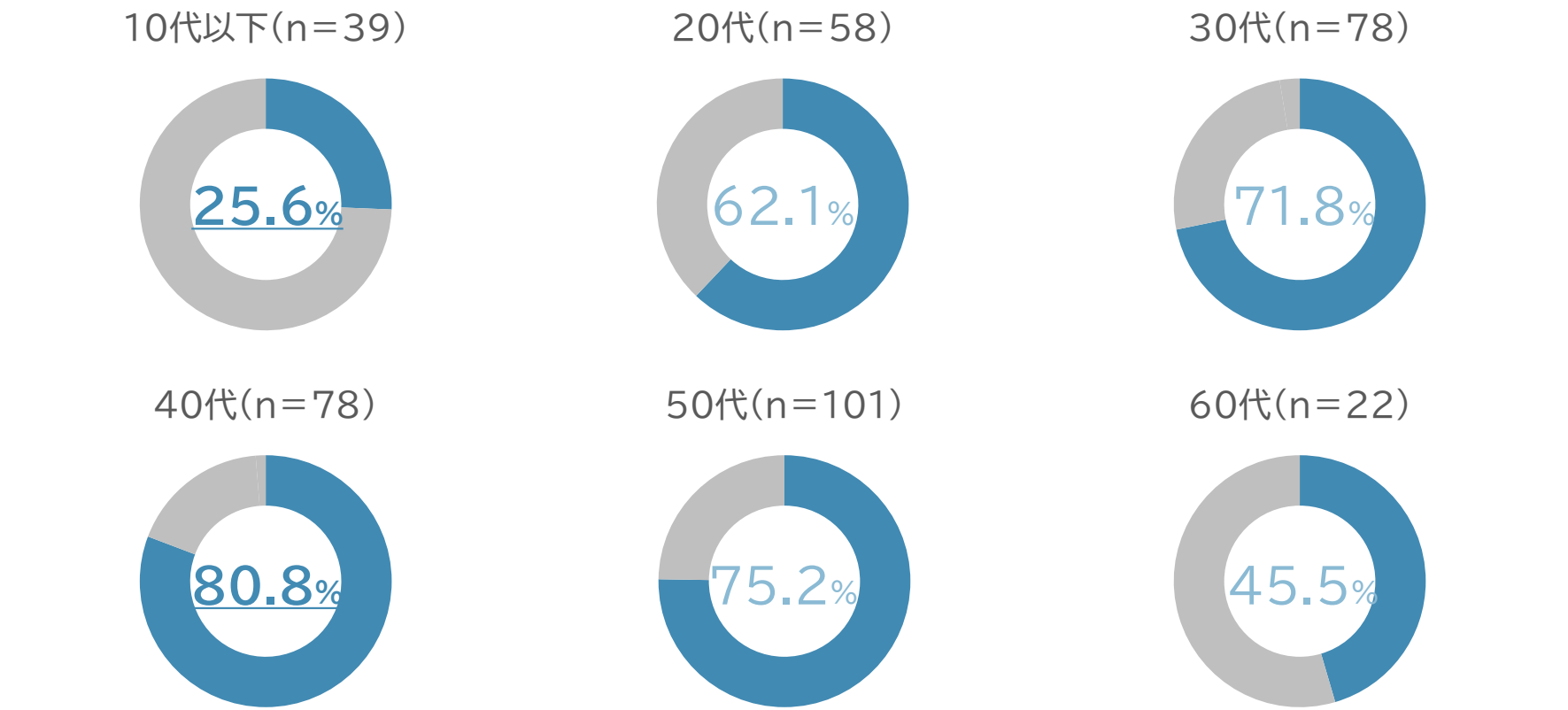
- 来場前に熊本市の**総合計画を見たことがあると回答された方は66.6%**であった。



## 問10_あなたは、熊本市第8次総合計画展に来場する前に熊本市の総合計画を見たことがありましたか

- 来場前に熊本市の総合計画を見たことがあると回答された方を年代別に見ると、**40代が「80.8%」で最も高く、10代以下が「25.6%」で最も低い**結果となった。

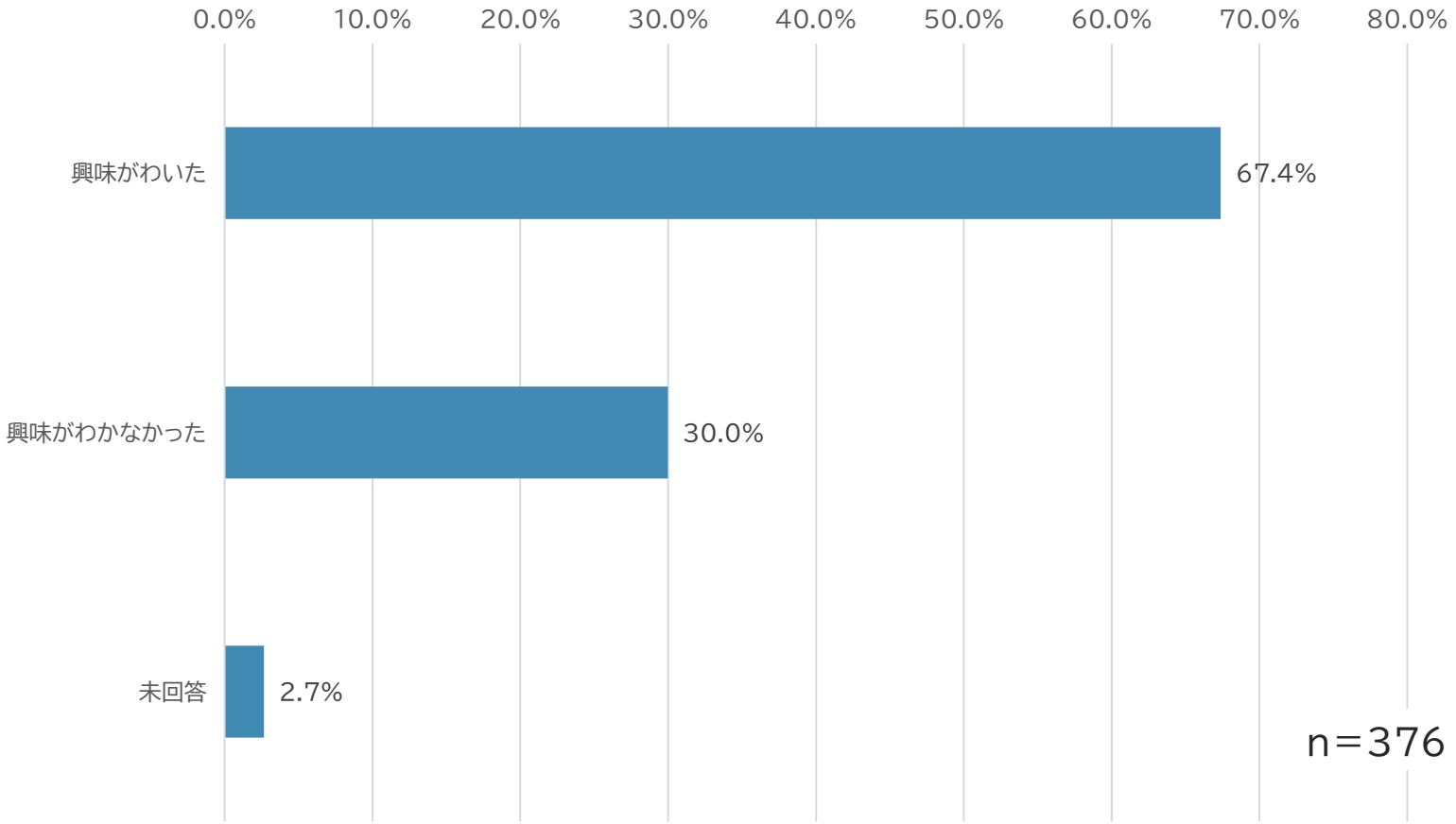
### 熊本市第8次総合計画展に来場する前に熊本市の総合計画を「見たことがある」割合（クロス集計）



# 2 調査結果

## 問11_あなたは、第8次総合計画展に来場して、第8次総合計画や熊本市のまちづくりに興味がわきましたか？

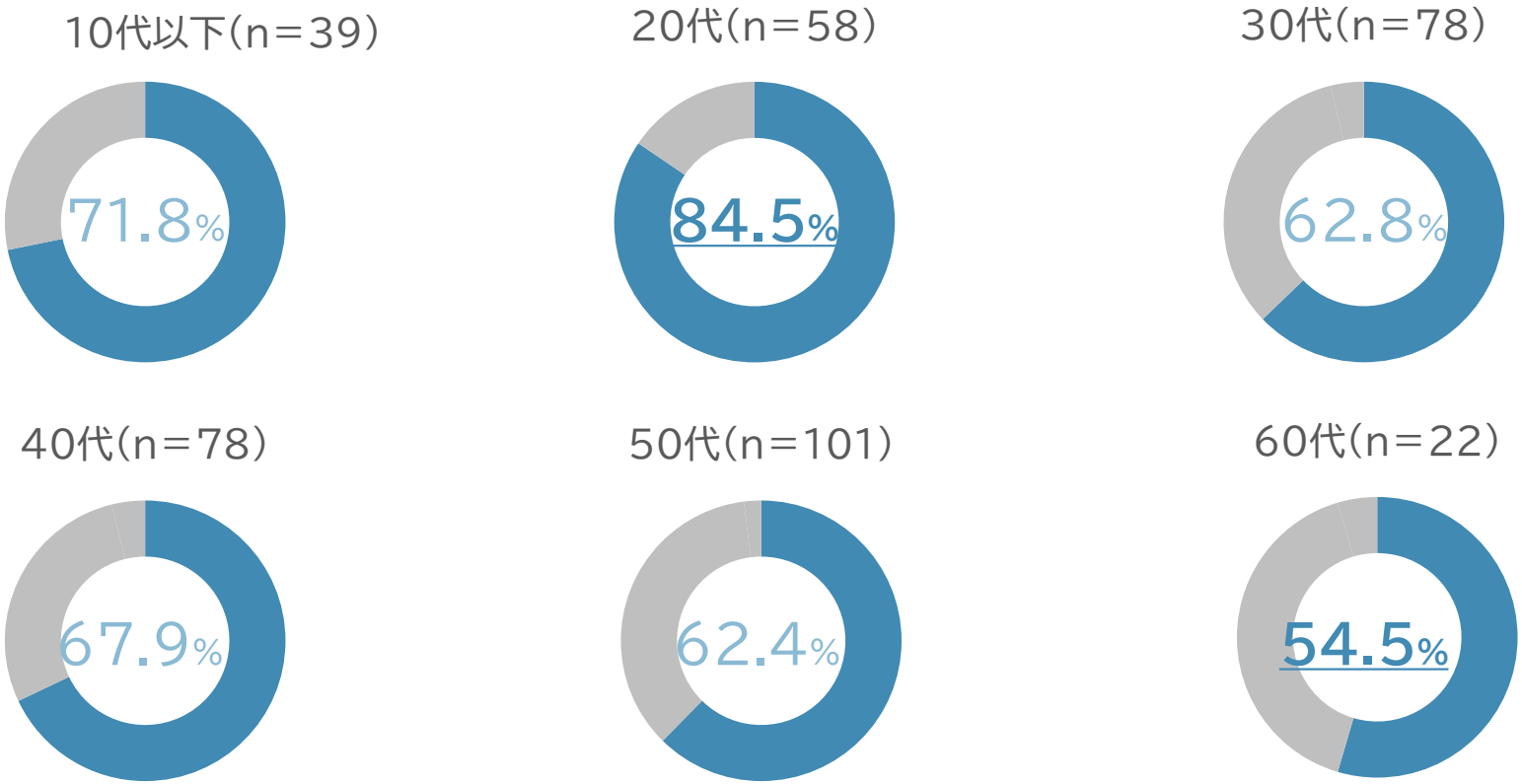
- 第8次総合計画展に来場して、**第8次総合計画や熊本市のまちづくりに興味がわいたと回答された方は、67.4%**であった。



## 問11_あなたは、第8次総合計画展に来場して、第8次総合計画や熊本市のまちづくりに興味がわきましたか？

- 第8次総合計画展に来場して、第8次総合計画や熊本市のまちづくりに興味がわいたと回答された方を年代別に見ると、**20代が「84.5%」で最も高く、60代以下が「54.5%」で最も低い**結果となった。

### 第8次総合計画展に来場して、第8次総合計画や熊本市のまちづくりに「興味がわいた」割合（クロス集計）



# 2 調査結果

## 問12_熊本市第8次総合計画展に来場して、あなたが「感じた」ことを自由に記載してください。

- 全年代において、**「総合計画をアートを用いて周知することは画期的」**といった、**手法の斬新さを評価する**ご意見が見られた一方で、**「内容が抽象的」「わかりにくかった」**といった、**展示内容に関する不満の声**も見られた。

| 年代 | 主な意見 |
|---|---|
| 10代以下 | • 第8次総合計画についての作品を見ることで、熊本がもっとよりよくなってほしいという思いが感じられました。<br>• 絵やワークショップのように分かりやすい内容と映像で詳しく知る機会があったところが良かったと思います。<br>• 熊本を良くしたいという思いがよく伝わった<br>• これからどんな活動をして、私たちがどんなことをしないといけないのか考えるきっかけになったと感じた。<br>• もう少しわかりやすく総合計画をしれるといいなと思いました。 |
| 20代 | • 市民の方にわかりやすく計画内容を共有するのは非常に効果的だと思った。<br>• こんな未来って本当にあるのかなと半信半疑になる部分もありましたが、自分の描く未来は自由だし、その自由な発想がもしかしたら未来を変えるきっかけになるのかもしれないと気づかされました。<br>• アートで計画を表現することで、抽象的なイメージや感覚で総合計画について自分なりに理解することができた<br>• 総合計画を展示で周知するという取り組みは画期的だと感じたが、今回の展示からはとてもざっくりとしたイメージしか私には伝わらず、総合計画への理解が深まったとは思わなかった。 |
| 30代 | • 総合計画をより身近なものとして感じることができました。<br>• まだ中身を感じない外枠かなと。内容をしっかり聞けば違うのでしょうが、計画展の内容だけではよくわからなかった。<br>• 芸術は自由だからこそ、受け手のテンションも作り手と同じくらいの高さがないと、何も得られるものが無いのかなと感じた。<br>• 展示では動画も流れており、他の展示よりも長い時間足を止めて見ていた。伝える方法として動画の良さを感じた。<br>• アートと行政が一緒になって面白かった |

# 2 調査結果

問12_熊本市第8次総合計画展に来場して、あなたが「感じた」ことを自由に記載してください。

| 年代 | 主な意見 |
| --- | --- |
| 40代 | • 計画展の発想は面白いが、計画とのリンクがいまいちわからなかった<br>• 市民(職員も含め)に対して、このようなアプローチの方法で市政の方向性を示したのは面白く感じました。内容がもう少し深くても良いように感じました。<br>• どの世代でも興味をもったり希望が持てるような内容を期待していたが、展示は抽象的でよくわからなかった。動画が一番良かった。 |
| 50代 | • 堅苦しい行政の計画をアートで示すという発想はすごいと思いました。今後もこのような取組があるとよいと思いました。<br>• 新しい試みでよいと思う。行政計画×アートを今後も続けてほしい。<br>• テレビで拝見して来場しましたが、私の感性のせいですが、申し訳ないのですが期待以上のものはありませんでした。<br>• 今回の展示から総合計画をどれくらい想像でき、その創造と内容が一致するのだろうかと疑問を感じたが、一般市民の方が総合計画を知る、触れるきっかけになり、行政の行うことに理解が進むとよい思った。 |
| 60代 | • まちづくりは様々な人々の多種多様な考え方や感性によってなされるものである。<br>• もう少し総合計画そのものを、映像化で表現するような展示会ならもっとわかりやすかったと思う<br>• 発信することはとても大事だと思います。現代美術館での企画はいいなと思いました。またビジョンごとに色が違ったりするデザイン性も素敵で個人的にはとても好きでした。 |